

め の と



令和6年7月19日

長崎市立女の都小学校 校長 佐藤和幸

明日から夏休みです！

本日第1学期終業式を迎えました。保護者の皆様には、ご理解・ご協力を賜りましたこと深くお礼申し上げます。1学期は、4月に入学式で新1年生を迎え、5月にはスポーツフェスティバルを実施しました。6月には教育週間、そして7月には懇談会を行い、来週は個人面談を予定しています。

日々の学習、そしていろいろな行事をととして女の都小学校の子供たちは心身ともに成長していると思います。これは学校の職員だけの力では無く、保護者の皆様や地域の皆様のお力だと思っています。

いよいよ子供たちが楽しみにしていた長い夏休みとなります。安全で楽しい夏休みになることを願っています。



第1学期終業式校長の言葉（一部抜粋）

4月に始まった1学期も今日まで、明日からは夏休みです。みなさんの成長を振り返ってみましょう。

1年生のみなさん、4月10日入学して、小学校の学習や生活の決まりに慣れることは大変だったでしょう。しかし、この1学期で、小学生として頑張る姿がたくさん見られました。2学期も、もっともっと素敵な「めのとっ子」になってください。

2年生のみなさん、新しい1年生のお手本として、この1学期よく頑張りましたね。特に、生活科の学習で学校の中を案内する姿は、お兄さん、お姉さんとして立派でした。これからも1年生のみなさんに声をかけ、困っていたら助けてください。

3年生のみなさん、みなさんの姿は、特に1年生や同じ階に教室がある2年生がしっかり見ています。中学年としてお手本をよろしくお願いします。また、生活科の学習は無くなりましたが、代わりに理科や社会科、総合的な学習の時間などの授業が始まりました。新しい学習も是非楽しんでください。

4年生のみなさん、みなさんと一緒に行った浦上浄水場の見学では、見学中はもちろんですが、路線バスで移動したときも、女の都小学校の児童として立派な態度を見せてくれました。この調子で頑張れば立派な高学年になりそうです。2学期以降も期待しています。

5年生のみなさん、高学年となり、6年生を支え女の都小学校のために一生懸命頑張ってくれていることに感謝します。委員会活動では、各委員会でいろいろな仕事を受け持ち、みんながよりよい学校生活を送ることができるように仕事をしてきています。

6年生のみなさん、女の都小学校を代表する最高学年となりました。みなさんが、女の都小学校がめざす児童像「めのとっ子」に一番近い姿です。スポーツフェスティバルの取組で見せてくれた、最高学年としてのすばらしい姿をこれからも見せてください。

女の都小学校の合い言葉は、「それぞれの笑顔 みんなでもっとにこにこ 女の都小」です。登校日、そして2学期の始業式にみんなのにこにこ笑顔をそろえましょう。